

輸血検査研修会報告書  
生涯教育研修会報告書  
学発番号 第11-006号

平成23年6月18日報告  
報告者:万木 紀美子  
所属:京都大学医学部附属病院  
連絡先:075-751-3629

行事名:実技講習会(初級)  
日時:2011年6月18日 13:00~17:00  
場所:京都保健衛生専門学校 第3実習室  
講師:万木 紀美子

分類:検体検査 052-20点  
全体参加人数: 33人  
会員参加人数: 25人  
京臨技のみ参加者: 3人  
非会員参加人数: 5人

以下、講習会内容など

血液型、不規則抗体、交差適合試験を実施した。

血液型については、オモテ・ウラー一致の通常の検体と、オモテ試験で混合凝集像となる検体を準備した。A型にO型を3割程度混合しており、初級の参加者にフリーセルを検出していただくことは難しいかと思ったが、過半数の方がしっかり判定できていた。混合凝集の捉え方は、一度経験していただくことで凝集の見かた(目の付け方)のポイントがわかり、以後業務のなかでも問題なく判定できるようになると思われる。そういった意味でO型血球の混合比率は適切だったと思われた。

不規則抗体は単独抗体の設定で実施した。同定については実技では実施できず、判定結果を配布した。スライドで不規則抗体スクリーニングの結果より消去法および量的効果についての説明を実施した。パネル血球との反応パターンから各自で消去法を実施し結果を出してもらったが、適切に判定されていた。

以上